



スウェーデン式サウンディング
自動貫入試験機

ジオカルテ[®]Ⅲ

GeoKarte[®]Ⅲ

初めてスウェーデン式サウンディング試験を自動化したジオカルテが、
荷重センサ搭載でさらなる試験データの信頼性を向上させて新登場。
快適で、正確な貫入試験を実現します。



運びやすい ビルドブロック構造

- 組立、分解が容易で人力での運搬ができ、狭い場所への搬入にも対応できます。



※1ブロックの質量は25kg以下 ※一般的なバンタイプ車積載可能 ※組立時間は2分以内(1人で対応した場合)

NITTO SEIKO

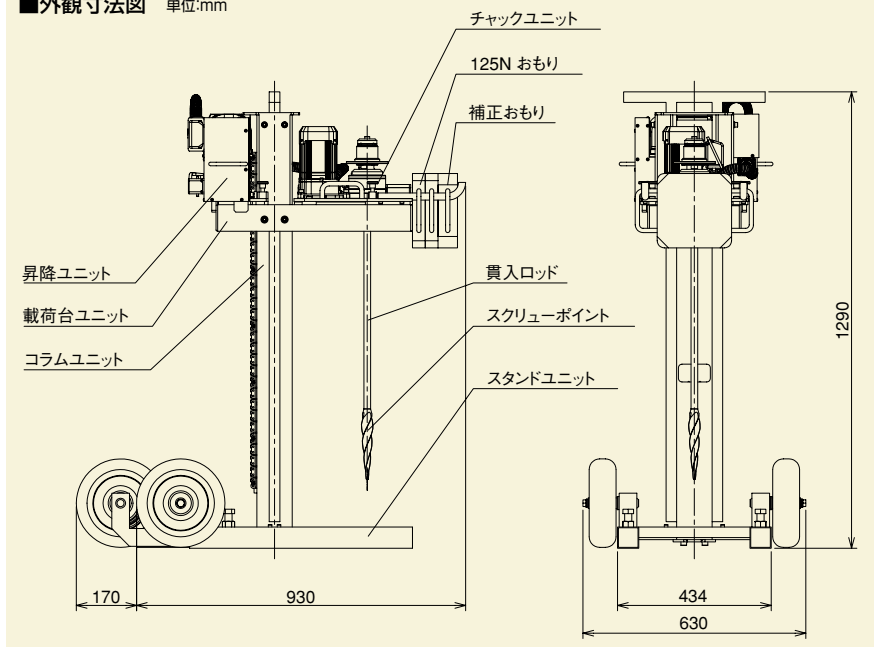
自動貫入試験機 ジオカルテ[®]Ⅲ

仕様

型式	SS301型
試験方式	スウェーデン式サウンディング試験方法に準じたコンピュータ制御による自動貫入試験機
試験荷重の変更	自沈状態を自動検出し、6段階(0.05、0.15、0.25、0.50、0.75、1.0kN)又は4段階(0.25、0.50、0.75、1.0kN)で自動切り替え
チャック開閉方式	自動でロッドをチャッキング、手でチャック解除
貫入ロッド	φ19×750mm溝付き 外周3カ所にチャッキング用溝加工
最大ロッド回転速度	約25rpm
ロッド最大回転トルク	210N・m
最大昇降速度	160mm/秒
荷重センサ	歪みゲージ式荷重検出器
荷重制御	荷重センサによる荷重フィードバック制御
制御方式	マイコン制御(32bit制御用マイコン使用)
試験データ記録	標準モード：自沈貫入時 状態変化で記録 回転貫入時：250mm毎に記録
試験データ出力	内蔵プリンタに印字 通信(RS232C)を使用してパソコン等へ出力 コンパクトフラッシュ(CF)、USB(オプション)へ出力
試験データ出力内容	試験情報(試験年月日、時間、試験番号) 試験データ(貫入量、荷重、半回転数、観察記録、ロッド回転トルク等)
データ記憶容量	回転貫入のみの場合で、50ポイント、合計5000m分
試験機構造	ビルドブロック方式(5つのユニットに分割、各ユニット重量25kg以下)
試験機寸法	W630×D930(D1100)×H1290 ()内は車輪引き出し時。(試験時)
試験機質量	105kg(おもり無し) 149kg(おもり有り)
制御装置寸法	W448×D349.5×H459
制御装置質量	24.5kg
電源仕様	単相AC100V±5% 15A 50/60Hz(関西/関東共用)
使用温度	0~45℃

- 延長コードは、2.0mm²以上、20m以内でご使用下さい。
- 発電機を使用する場合は、AC100V 1.6kW以上のインバーター仕様をご使用下さい。
- ロッド引き抜き装置と同時使用の場合は、AC100V 2.3kW以上のインバーター仕様をご使用下さい。
- 9ピンシリアルポートをもつパソコンの場合、RS-232C通信ケーブル(9ピン~25ピンのリバーケーブル)をご使用下さい。

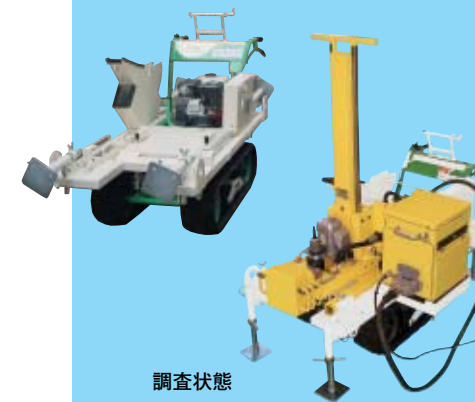
■外観寸法図 単位:mm



システムアップ製品

●GクローラーV

本体概算質量:約200kg



調査状態

●ロッド引き抜き装置

手動タイプ



自動タイプ

●スクリューポイント(1箱5本) JISメトル並目ねじM14



●スクリューポイント止まりゲージ (スクリューポイントの 摩耗検査器具)



●溝付き貫入ロッド(1組10本) 当社専用ロッド 750mm



Nitto 日東精工株式会社 制御システム事業部

<http://www.nittoseiko.co.jp/>

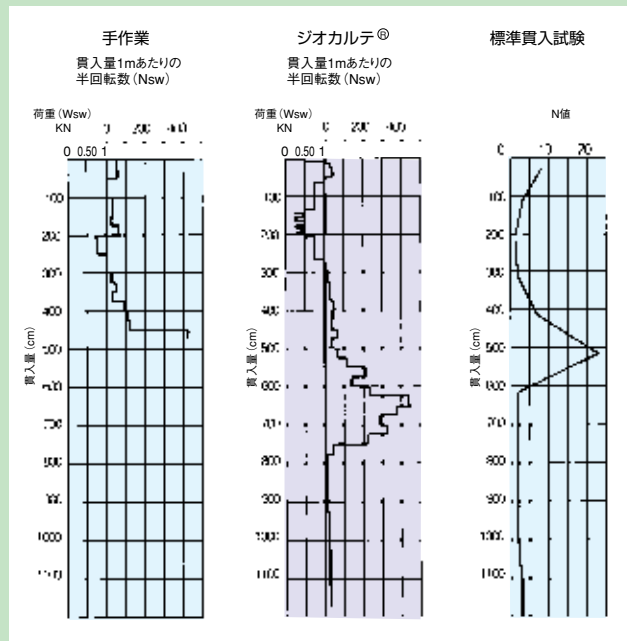
商品に関するお問い合わせは・・・カスタマーセンタ:TEL(0773)43-1670

制御システム事業部 〒623-0041 京都府綾部市延町野上畑30 ☎(0773)42-3151(代) Fax(0773)42-3155
 東京支店 〒223-0052 横浜市港北区綱島東6-2-21 ☎(045)545-5326(代) Fax(045)545-6935
 名古屋支店 〒465-0025 名古屋市名東区上社5-4-05 ☎(052)709-5064(代) Fax(052)709-5065
 本社販売課 〒623-0041 京都府綾部市延町野上畑30 ☎(0773)43-1591(代) Fax(0773)43-1595
 九州出張所 〒812-0897 福岡市博多区半道橋1-6-46 ☎(092)411-1724(代) Fax(092)411-9883

●性能向上のため、予告なく仕様などを変更させていただくことがあります。

試験、測定記録を正確に自動化

- 貫入ロッドの回転数計測、自沈検出と荷重変更0.25、0.50、0.75、1KNを自動制御。データの記録ミス、事務所での転記、入力ミスがなく、試験の信頼性を高めます。



当社独自の荷重センサーを内蔵

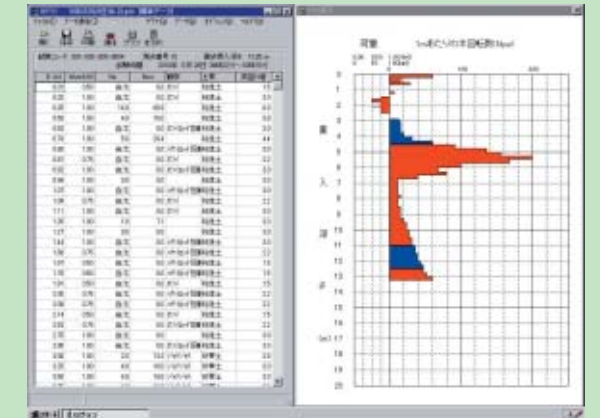
- 試験荷重を計測し、データをフィードバックすることにより、試験荷重の精度を維持します。(特許出願中)

正確、迅速なデータ処理を実現

- 試験データのプリント出力により現場で結果確認ができます。
- 当社の貫入試験結果表示ソフト“Gグラフ”を使用しますと、試験結果のグラフ表示、報告書の作成が素早くできます。
※GグラフはWindowsXPの動作する市販パソコンが必要です。
Windowsは米国マイクロソフト社の商標です
※ジョカルテからパソコンへデータ転送する場合、市販の通信ケーブルが必要です
- 現場から携帯電話によるデータ転送ができ、データ処理のスピードアップが図れます。
※この場合、市販のパソコン及び携帯電話用FAXモデムカード、FAXソフトなどが必要です
- GPS機能(オプション)により、地盤データベース化が図れます。



【パソコン上での試験結果表示例】



大型カラー液晶画面採用

- 漢字表示なので見やすく、リアルタイムで動作内容が確認できます。

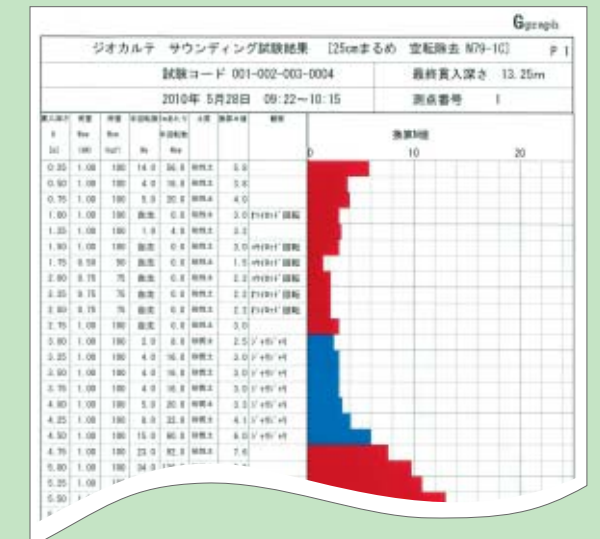
【試験データのプリント出力例】

D	Wsw	Na	観察	備考
0001	0.50	白沈	ナシ	
0002	1.00	白沈	ナシ	
0025	1.00	14.0		
0050	1.00	4.0		

0053	1.00	白沈	ナシ	R
0070	1.00	5.0		
0080	1.00	白沈	ナシ	R
0081	0.75	白沈	ナシ	
0092	1.00	白沈	ナシ	
0096	1.00	0.0		
0107	1.00	白沈	ナシ	R
0109	0.75	白沈	ナシ	
0111	1.00	白沈	ナシ	
0125	1.00	1.0		

0127	1.00	0.0		
0144	1.00	白沈	ナシ	R
0156	0.75	白沈	ナシ	R
0167	1.00	白沈	ナシ	R

【Gグラフによる試験データの印字例】



仕事の負担を減らし作業効率を大幅に向上

- 荷重変更はコンピュータ制御のため、人手によるおもりの上げ下ろしは不要。従来のきつい作業を快適にします。

簡単、安全なロッドへの打撃処理

- ロッド専用打撃キャップで確実な打撃処理が可能です。



安全性に優れた構造

- 昇降部に落下防止機構を装備。機高が低く(1,290mm)、倒れにくい安全設計です。

強力な回転トルク、ロッド引抜(約150kg^{*})が可能

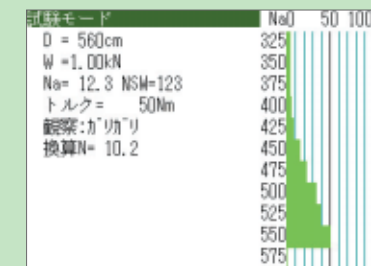
- ※おもりを取り除いた場合
- パワーアップにより、作業の省力化が図れます。

当社独自のロッドロック方式で空回りを防止

- ロッドは簡単、確実に自動チャッキング。継ぎ足し時に工具は必要なく、チャック解除もワンタッチです。(特許取得済)

50/60Hz電源周波数を共用

- 地域に関係なく安心してご使用いただけます。



液晶画面に測定グラフを表示。試験しながら結果を確認できます。



コンパクトフラッシュによるデータ転送